

# 博士前期課程カリキュラム

## DP1. 高度な専門性と研究力

1. 修得した工学分野の広範かつ高度な専門知識を主体的な学びにより深化させることができる。
2. 自らの研究目的、課題解決法、研究結果及びそれらの妥当性を専門が異なる他者にも論理的に説明することができる。

## DP2. 協働性と倫理性

1. 課題の解決のために様々な分野の人と協働して取り組むことができる。
2. 倫理観をもって課題解決に取り組むことができる。

## DP3. 地域への関心とグローバル視点

1. 国内外の社会や地域が抱える現代的で複雑な課題を俯瞰的に分析し、解決法を提案できる。

### ■ システム工学研究科 システム工学専攻 カリキュラム系統図



科目名等は、2026年4月時点のもので、その後変更されることがあります。